

1日看護体験を行いました。

7月31日(水)高校生や一般の方を対象に一日看護体験を行い、今年は11名の方が参加されました。これは、神奈川県看護協会主催の「かながわ看護フェスティバル」の一環として毎年実施しており、看護や介護に対する理解を深め、看護を身近なものに感じてもらう事を目的としています。

当日は専門職としての心構え、看護者の倫理綱領についての話の後、病院内の見学を行い、いよいよ看護体験です。

採血、血圧測定、心臓や呼吸の音を聞く聴診、車いすやストレッチャー(寝台車)の乗車や移動の介助方法、治療食の試食体験などを行いました。オムツの選び方、正しいはき方についてやAEDの講習会にも参加していただきました。「病院にはたくさんの職種の人がいて一人ひとり患者さんを支えていると感じた」「今日の体験を通じて看護師になりたいという思いが強くなった」などなど沢山の嬉しい言葉をいただきました。今回の体験を通し、将来の進路の選択に役立てていただけたら幸いです。何年後かに看護職として一緒に働ける事を願っています!

